

JR総連青年協議会

「単組間交流」を開催

JR総連青年協議会は2月28～29日、東京で「単組間交流」を開催。6単組から38名が参加した。

会議では福田青年協議会議長から、たしる応援プロジェクトをはじめとする取り組みについて問題提起が行われた後、各組合での青年部員への関わりについて分散討論会を行った。また、たしろかおる参議院議員も駆けつけ、分散討論会にも参加。職場で運動を進める上での課題等について共に議論した。

全体討論では、分散討論会での討論で学びあったことを、たしる応援プロジェクトをはじめとする今後の具体的取り組みにつなげていくことを相互に確認した。



TPP交渉差止・違憲訴訟第4回公判に参加!



4月11日、TPP交渉差止・違憲訴訟の第4回公判にJR総連も参加した。

前段、東京地裁門前で集会が開催され、全国から200名を越える参加者が結集した。元農水大臣である山田事務局長はTPP特別委員会での黒塗りの資料について触れ、「このままでは食品表示もできなくなる。TPPテキスト分析チームが昨年からの協定文を分析し、問題点をわかりやすくまとめリーフレットを作成した。国内批准させないたたかいはつくらなければならぬ。13日から毎週水曜日に特別委員会の報告会を開催し、その後に抗議集会を行う。大きなたたかいはしていきたい」と挨拶した。



門前集会继续、傍聴券獲得にも多くの方が参加した。公判傍聴に入れない人たちは衆議院

第1議員会館において「遣伝子組み換えルーレット」という映画を鑑賞し、山浦康明氏(TPP分析チーム)から食の安全について講演をうけた。

第4回公判は、前回に続き、意見陳述を認めるかどうか課題であったが、鈴木宣弘東京大学教授が意見陳述を行い、その後弁護士2名も意見陳述を行った。そして第5回公判も7月20日に入ることが確認された。

公判後、衆議院第1議員会館において違憲訴訟の会第2回総会が開催された。総会では活動計画案、予算案、役員体制が提起され、会員の拡大をはかり、批准を許さない取り組みを強化していくことが確認された。

JR総連は、TPPを批准させないために違憲訴訟の会と連帯してたたかっていく。



参議院議員 たしろ かおる 便り



3月27日、民主党と維新の党、改革結集の会が合流して民進党を結党し、156人の国会議員が所属する野党が誕生しました。

日本国憲法を破壊し暴走する安倍政権にストップをかけるべく、あくまでも憲法に則って立憲主義、民主主義の政治を実践する政党であることが立憲の原点です。そして、生活者、納税者、消費者、働く者の立場に立った政策を立案し実現を目指す政党であり、原発に頼らない社会を目指す政党であることを綱領で謳っています。

そして何より、安民法廃止を目指して、野党の中心に成るべくして生まれた政党です。安民法は、内容上憲法9条に違反する事は明白であり、昨年9月17日から19日未明にかけて、たった4行の「発言する者多く、議場騒然、聴取不能、委員長退席」という記録しか残せなかった安民法特別委員会と、本会議での強引な採決など、無茶苦茶な国会運営によって成立した安民法は無効だと思っ

ています。何としても、廃止にしなければ憲政の常道に反します。安民法廃止の闘いによって、真の民主主義を日本の社会にガッチリと根付かせなければなりません。民進党は国民と共に進む政党として、皆さんと成長して行かなければなりません。

更に、アベノミクスで大きく開いた格差、貧困の広がりを是正し、かつてのように分厚い中間層の再生を目指します。社会保障、福祉、医療、介護、子育て支援、大學生の奨学金無償給付等、人への投資を通じて社会・経済の活性化を目指します。

民進党に結集した私達国会議員は、民主党政権時代に応援してくれた人々の期待を大きく裏切ってしまったことを深く反省し、克服しなければなりません。

いづれにしても私、たしろかおるは、あくまでも市民・働く者の立場に立つ政治家として、そして鉄道・バスをはじめとした公共交通で働く者の代表の参議院議員として、これからも組合員の皆さんと共に闘っていきま

2016年3月 たしろかおる 行動記録			
3月1日	JR総連OB連絡会学習会		JR貨物労組静岡支部訪問
3月2日	JR総連東海地協 2016春闘討論集会	3月18日	JR貨物労組愛知&稲沢機関区分会訪問
3月3日	参議院裁判官訴訟委員会	3月19日	横浜・戸塚地区あいさつまわり
	JR東労組大宮支部意見交換	3月20日	JR東日本労連 JR水戸鉄道サービス労組
	民主党両院議員懇談会	3月21日	JR東日本労連 千葉鉄道サービス労組
3月4日	JR貨物労組隅田川機関区分会 ボーリング大会懇親会	3月22日	街宣行動(三鷹駅)
	連合議員懇談会政策ミーティング		JR東労組 長野バス3分会意見交換
	交運労協・連合「交通・運輸」部門 連絡会春期生活闘争勝利総決起集会	3月23日	街宣行動(立川)
3月5日	連合神奈川 2016春季生活闘争・第24回参院選勝利総決起集会		参議院本会議
	とっとり9条連絡会		参議院国土交通委員会
	3月6日	釜石被災地視察&意見交換	
3月7日	参議院予算委員会	3月24日	街宣行動(豊田駅)
	花は咲けどもコンサート		参議院国土交通委員会
	JR東労組盛岡地本青年部来所		街宣行動(八王子駅)
3月8日	ハイタクフォーラム国交省要請	3月25日	民主党軽井沢バス事故PT・国交部門会議
	ハイタクフォーラム厚労省要請		交運労協省庁要請(総務省)
	ハイタクフォーラム労働者総決起集会		交運労協省庁要請(警察庁)
3月9日	参議院国土交通委員会		交運労協省庁要請(消防庁)
	袴田巖さんの再審開始を求める街頭行動		交運労協省庁要請(法務省)
	参議院本会議		参議院予算委員会
3月10日	参議院国土交通部門会議	3月26日	JR東労組東京地本シニア会集会
3月11日	参議院国土交通委員会		JR東労組大宮運転区 改革30年の集い
3月12日	参議院本会議	3月27日	九州地協OB連絡会総会
3月13日	和田宗春元都議集会	3月28日	JR北海道労組釧路地区集会
3月14日	JR東労組新潟地本春闘集会	3月29日	参議院本会議
	森びとプロジェクト森びらき		参議院議連委員会
3月15日	JR東労組YOSAKOIソラン全体練習	3月30日	参議院本会議
	JR東労組品川駅分会意見交換		参議院災害対策特別委員会
3月16日	JR東労組品川駅分会意見交換		JR東労組青年部講演会
	参議院本会議	3月31日	参議院国土交通委員会
	参議院厚生労働委員会		参議院本会議
3月17日	参議院災害対策特別委員会		
	民主党両院議員懇談会		
	参議院厚労委員会		
3月17日	参議院予算委員会		
	保団連陳情		
	足利市公共サービスユニオン 定期総会		



参議院国土交通委員会より

連合「2017年度重点政策討論集会」開催!



連合は4月7日、東京・ホテルラングウッドにおいて「2017年度重点政策討論集会」を開催した。

この集会は、6月ごろに政府がまとめる予定の「経済財政運営と改革の基本方針」なびに予算の概算要求基準に對置するものとして、政府・政党に求めていく政策・制度要求をまとめるために開催されている。

働くものにとって、特に実現をめざす重要度の高い政策は何か、あるいは早期の実現は難しいが重要度合いが高く重点的に進める必要があるものは何かを抽出するために活発な討論がされた。2017年度の重点政策の骨格をつくる集会となった。

第11回 日韓労組協力会議にJR総連から7名が参加!



協力会議参加者全員で



JR総連、韓国軌道協議会、国際労働者交流センター（ICLS）韓国本部が主催する第11回日韓労組協力会議が3月11日、韓国・釜山で開催されJR総連から7名、韓国からは8組織の代表13名が参加した。

両国からの情勢報告では、労働法の改悪等に政府が積極的に関与し、労働運動や革新勢力への露骨な弾圧が行われている共通点を確認した。また、この間議論を続けてきた青年労働者への関わりについて、新たに韓国鉄道労組で青年局が創設されたことが報告された。

さらに、今年の日韓交流のスケジュールについても議論。平和問題や青年労働者への関わりを重視した交流を継続していくことを確認した。

国際労働者交流センター（ICLS）

第23回国際運営委員会

JR総連は3月25日に台湾で開催されたICLS国際運営委員会に山田国際部長を派遣。会議には7カ国、8名の委員が参加。今後の具体的活動を中心に議論した。

運営委員会の議論では、今年の労働フォーラムをタイで開催すること。発足10周年を迎えた昨年9月に開催した「ソウルフォーラム2015」での議論をもとに、今後10年の活動強化を目標にして、メインテーマを「ICLSと共に、力強く、前へ」とすること。「現在も続く労働者への弾圧にいかに向かうか」「国同士の緊張が高まるアジア・太平洋地域で労働者の連帯をいかに強化するか」について議論すること。これまでに引き続き、青年や女性労働者、非正規雇用労働者の組織化について議論するセッションを設け、各国での具体的実践につながる議論をすること。ICLSの運動を担う次世代のリーダーづくりについて議論を開始することを確認した。



JR総連推薦候補

衆議院議員補欠選挙
(4月12日告示、24日投票)



北海道5区
池田まき
(新人)
43歳
民進党推薦
連合推薦

あなたと家族に安心届けます。
保険はまかせてください。

《取扱商品》

- ▲ 自動車保険・組合主催行事保険・ゴルファー保険
- ▲ がん保険・医療保険
- ▲ JR積立年金
- ▲ 組合旗・組合バッジ・ゼッケン
- ▲ 健康食品・自然食品・お茶・みかん

JR総連・各JR労組賛助団体 **(株)鉄道ファミリー**

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13
TEL 03(3490)3862 JR(058)4114・5

変えあうことの安心を、広げたい。

保障のことなら **全労済**